



山桜

高階西中だより第10号
平成28年 9月26日

川越市立高階西中学校

「わ・た・しの授業」の実践により学力向上を目指します！

～生徒一人一人の「学ぶ意欲」を引き出すために工夫した授業を～

校長 長井正邦

本校は、全ての教職員が「生徒一人一人が生き生きと学ぶ授業」の実現を目指して、授業改善に向けた研究に取り組んでいます。

例えば、二年生の理科「動物の体のつくりと働き」の学習では、教科書で基礎的・基本的な知識を身に付けた後に、模型や実物によって生徒一人一人の意欲を引き出すことを目指した授業を実践しました。

「わ・た・しの授業」
・分かる授業
・楽しい授業
・生徒が主体的な授業



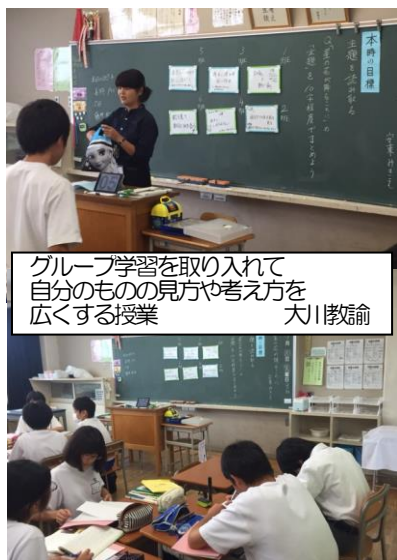
模型で陽の長さの体感する授業 野口教諭



豚の肺を観察する授業 松永教諭

一年生の国語「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分のものの見方や考え方を広くすること」をねらいとした学習では、グループ学習を取り入れることによって生徒一人一人の意欲を引き出すことを目指した授業を実践しました。まず、生徒一人一人に自分なりの考えや

意見を持たせます。その後、グループ学習の時間を確保することで、自分以外の見方や考え方があることに気付かせ、自分のものの見方や考え方を広げようとする態度を育てるようにしました。



グループ学習を取り入れて自分のものの見方や考え方を広くする授業 大川教諭

生徒の「学ぶ意欲」の基盤となるものは、「知的好奇心」であると言えます。生徒の知的好奇心に働きかける授業を実践すれば、生徒は興味や関心をもって学習に取り組むことができると考えます。そのためには、教師の説明をよく聞いていれば理解できるという授業ばかりではなく、観察や実験をしたり、自分で考えたり生徒同士で話し合ったりしていくうちに、「最初は分からなかったことが、分かった」という場面を、授業中に設定することが必要です。

体験や学び合いを通して「分かる授業」を実践することにより、生徒の「もっと知りたい」「もっとできるようになりたい」などの欲求を引き出す授業を目指していきます。

埼玉県警察からスクール・サポーターが配置されました！

埼玉県警察の協力により、9月中旬から「スクール・サポーター」を二名配置していただくことになりました。

今年の夏、県内では少年による痛ましい事件が報道されました。学校内外の問題行動等は、全ての学校で発生する可能性があります。本校では、そのような問題行動の未然防止の観点から、警察等の関係機関との連携を強化する必要があると考えました。埼玉県警察本部生活安全部少年課に籍を置く小谷 敬子さんと高橋 藤明さんの二名のスクール・サポーターには、中学校が実施する校内外パトロールの支援や非行防止教室の実施、生徒及び保護者との相談活動等を担当していただく予定です。

学校の強力な応援団としてお世話になります。皆様の御理解御協力をお願いいたします。

三年生代表 2組 男子

二学期の始業式にあたり、三年生を代表して抱負を述べたいと思います。

今年の夏休み、私たちは部活動を引退して、今まで部活動に取り組んでいた時間を勉強に費やすことができました。また、各高校の学校説明会や部活動体験などに参加することができました。二学期にも、高校を知る機会として、文化祭や説明会があるので、その機会を逃がさず、積極的に自分の進路について考えていきたいです。

次に、一学期を振り返り、二学期の学習面、生活面、行事について話します。

学習面では、受験生ということもあり、授業や定期試験などに、これまで以上に一生懸命取り組んでいる人が多かったです。しかし、授業中に私語が多く、集中できていない人もいました。二学期の授業も大切なので、全員が授業に集中できるようにしていきたいです。

生活面では、一学期には服装の乱れや時間を意識した行動に課題がありました。今学期、学級委員や班長を中心に呼びかけをし、改善していきたいです。

最後に行事についてです。二学期は様々な行事があります。三年生には一つ一つの行事が最後となってしまいますので、みんなと協力して真剣に取り組みたいです。特に合唱コンクールでは、三年間の集大成として、みんなで協力して歌りたいです。

以上のことを踏まえて、残り少ない日々を大切に、最上級生としての自覚をもち、二学期も頑張りたいです。

二年生代表 3組 女子

二学期の始業式にあたり、二年生を代表して抱負を述べたいと思います。

二年生の二学期は、進路学習が本格的に始まり、中学校卒業後の進路を決めるためのとても重要な時期だと思います。しかし、進路決定までにはまだ時間があるので、実感がわかず気が緩みがちな時期でもあります。

そこで、自分なりに目標を立ててみました。

まずは学習面です。高階西中で取り組んでいる学力アップノートは、学力を高めるためにはとても良い方法だと思います。二年生になってからは、自分なりにノートを工夫する人が増えてきました。また、積極的に取り組む人も増えてきたと思います。二学期からは完璧提出賞の人数がさらに増え、学力が向上していけばいいと思います。授業に関しては、一学期は態度があまり良くない人もいました。学級委員会では授業態度を良くするための取り組みも行いました。しかし、まだまだなどところもあるので、二学期はクラス全体が集中して授業に取り組めるようにしたいです。

次に生活面です。一学期は、帰りの会や給食当番の集合時刻の遅れがたびたびありました。しかし、学級委員や班長を中心に呼びかけを行い、少しずつ改善してきました。二学期は学校教育目標の「自ら学び考え行動する生徒」を今まで以上に意識して行動できると、これからの生活がスムーズに進むと思います。

最後に行事についてです。二学期は、新人戦、山桜祭、合唱コンクールなどたくさんの行事があります。特に合唱コンクールはクラスの団結力が大切な行事です。昨年の合唱コンクールは、どのクラスも金賞を目指して、クラスで団結して本気で取り組むことができました。二年生ではさらに高いレベルの合唱を目指して取り組みたいと思います。途中はうまくいかないこともあると思いますが、それを乗り越え本番では二年生らしい歌声を響かせたいです。

以上のことを踏まえて、二学期も気を引き締めて頑張っていきたいです。

一年生代表 2組 女子

第一学年代表として、二学期の抱負を述べたいと思います。

二学期は、一番長い学期です。そのため、行事もたくさんあります。また、二学期になり私たち一年生は中学校に慣れてきたとはいえ、分からない事や初めての経験などがまだまだたくさんあります。そこで、行事面では、全力で取り組み、新しい発見と喜びをたくさん味わい、分からない事をそのままにしない事を心がけていきたいです。

勉強面では、一学期の中間と期末を終え、小学校とは違う仕組みをだいぶ覚えてきました。そして、二度のテストを受けて自分の苦手な部分がよく分かってきたと思います。夏休みには、苦手をなくすための復習にも取り組みました。今後も、いままでの反省を生かし、テストごとの自分の目標を達成できるように勉強方法をよく考えていきたいです。そして、日々の授業にも真剣に取り組んでいきたいです。

生活面では、無言清掃は環境委員を中心とした取組を行ったおかげで少しずつですが、身に付いてきました。部活も先輩方のおかげで楽しく活動でき、勉強との両立もできるようになりました。しかし、ほとんどの部で三年生の先輩方が卒業してしまい、これからは、二年生の先輩方と一年生だけで活動していかなければなりません。だから、周りの人と協力し周りをよく見て、いつまでも後輩ではなく自分たちでしっかり、自立できるように心がけて生活していきたいです。

そして、行事の多い今学期は、協力し合い、何事にも全力で取り組み、たくさんの思い出がつかれるようにしていきたいです。

生徒会代表 3年女子

生徒会から二学期の抱負を述べたいと思います。

二学期は、学校全体の行事としてふれあい講演会、山桜祭、合唱コンクールがあります。

ふれあい講演会は、聴導犬に関するお話があります。しっかり聞いて、これからの自分に生かせるようにしましょう。

山桜祭は14講座が開かれる予定です。講座は、エイサーやグランドゴルフ、絵手紙などがあります。どの講座も指導していただく地域の方々のお話をよく聞き、楽しんで活動できるようにしましょう。

合唱コンクールは、各クラスとも練習からしっかり取り組み、思い出に残るものとなるようにしましょう。一・二年生は三年生の歌声を聞き、自分たちのクラスに生かせるようにしましょう。三年生は、中学校生活最後の合唱コンクールになります。後悔をしないためにも、一人一人が一生懸命取り組み、金賞を目指して頑張りましょう。

そして三年生は、受験勉強が本格的に始まった頃だと思います。生活のリズムを崩さず、体調管理をしっかりとして試験当日まで一生懸命勉強に取り組みましょう。

最後に、生徒会本部役員は二学期に新生徒会本部役員への引継ぎがあります。残り少ない現生徒会本部役員としての活動をしっかりと行い、今以上に素晴らしい高階西中学校にするために一人一人が一生懸命仕事をしていきたいです。

二学期は、一年間で一番長い学期です。一日一日の時間を有効に使って生活していけるようにしましょう。